



日本超音波医学会第 93 回学術集会

会 期：

2020 年 12 月 1 日 (火) ～ 3 日 (木) web 開催

2020 年 12 月 1 日 (火) ～ 6 日 (日) 単位取得のための視聴期間

2020 年 12 月 1 日 (火) ～ 2021 年 1 月 14 日 (木) 17:00 オンデマンド配信

会 長：金井 浩 先生 (東北大学大学院工学研究科 / 医工学研究科 教授)

HITACHI
Inspire the Next

ランチョンセミナー **L2-04**

セミナーテーマ

診断・治療への新たなアプローチ — 新型プローブを実臨床に活かす —

座長

大久保 裕直 先生

順天堂大学医学部附属練馬病院 消化器内科

演者

朝井 章 先生

大阪医科大学 第二内科

「診断から治療まで可能な新型マイクロコンベックスの開発」

廣川 直樹 先生

札幌医科大学医学部 放射線医学講座

「穿刺にやさしい新マイクロコンベックスプローブ
— 標準コンベックスに近づいた画質 —」

企画趣旨

消化器診療において超音波診断・治療の有用性は広く知られている。一方で、超音波装置の目覚ましい進歩がその一躍をかつているのも事実である。近年では、その基本となる画像性能の向上は勿論のこと、診断や治療をサポートする多種多様な機能も開発され、日常診療にも活用されております。

その中でも、肝癌に対するラジオ波焼灼術の際に多様されてきたマイクロコンベックスプローブは誕生以来、性能・形状を含め日々進化を遂げてきました。

今回、新しい視点で開発を進めてきた新型マイクロコンベックスプローブの有用性について、診断・治療夫々の視点から御二人の先生よりご紹介いただきます。

大久保 裕直

プログラム日程

2020 年 12 月 2 日 (水)
12:10～13:10

オンデマンド配信

2020 年 12 月 1 日 (火) ～
2021 年 1 月 14 日 (木)

※参加登録方法および詳細につきましては、学術集会 HP をご確認ください。

<https://www.senkyo.co.jp/jsum2020/>

